



鹿児島工業高等学校 High school News

ROKKO

創立110周年記念
ロゴマーク

創立110周年記念号

創立110周年記念
イメージキャラクター

第4次産業革命を生き抜く 生徒たちの自信に

校長 田代 裕一郎

「各生徒共カーキ色の工事服をつけて、鉋やノミや小刀をふるい甲斐甲斐しく立ち働く有様は小中学校生徒等に観せても多大の参考たるべく、教育家諸氏は一度は参観して置くの必要あらん…」これは、開校して間もない明治41年(1908年)

7月4日に地元紙が本校の様子を伝えている記事です。当時は実習服という用語もなく、鹿児島にとって初めての工業教育の学校で、入学後間もない生徒たちが真剣に「ものづくり」に取り組む姿に新聞記者も感動を覚え、その姿を「小学生にも見せるべし、教師も一見の要あり」と記しています。技能習得のみならず、デザイン等の研修のため工場見学や修学旅行を実施し、さらには望ましい勤労観の育成や規範意識の向上など人間形成に力点を置いた教育がなされ、110周年を迎えた今も不易のものとして永遠に引き継がれています。

開校当時は、建築科・指物科(たんす、机、箱火鉢など板を差合せてつくる木工)・竹籃科(細い竹や薄く裂いた竹を編んで作ったかご)の3科で始まり、時代のニーズに応えながら現在に至っています。校歌に登場する島津斉彬公が、列強諸国の植民地化政策に対抗して1851年頃から始めた集成館事業ですが、1877年西南戦争の敗戦により、当時の技術や技師たちまで、薩摩が二度と挙兵することが無いように、明治政府の手で一掃されてしまいました。その31年後、本校が産声をあげ、さらに14年の時を経て1922年に(株)島津興業が「尚古集成館」を開館して、当時の技術をうかがい知ることができるようになり、生徒共々大変感謝しています。この歴史的事実が、当時と同様、未来が見えにくい第4次産業革命の時代を生き抜かなければならない生徒たちの自信に少しでも繋がればと願うところです。

参考文献 『鹿児島県の工業教育100年の歩み』著者：今村忠氏 平成20年1月30日発行



進化し続ける鹿工

生徒会長 電気技術系3年 永井 海人

在学中に創立110周年という節目の年を迎えられたことを、生徒一同、大変嬉しく思います。

生徒会では今年のテーマを「生徒会活動に全員で取り組み、地域からも応援される学校」と設定し、活動しています。

大運動会や鹿工祭、クラスマッチなどの学校行事では、先輩方が築き上げてこられた伝統を引き継ぎ、生徒が中心となって運営し、更に鹿工を盛り上げていきます。校外においても募金や清掃などのボランティア活動に積極的に参加し、社会に貢献します。

先輩方は、16年連続就職内定率100%や部活動の全国大会出場など素晴らしい実績を残してこられました。私達は、鹿工の良き校風「文武両道」を引き継ぎ、将来スペシャリストとして活躍することを目指して、日々精進していきます。



祝 辞

創立110周年記念事業実行委員会委員長 永里 和吉

創立110周年おめでとうございます。記念事業の推進にあたりましては、学校、PTA、同窓会の皆様方には絶大な御協力をいただき、今日の日を迎えることができ感謝申し上げます。

さて母校は、明治41年創立以来、幾多の改編・再編を経て、今年で110周年を迎えました。学校の環境もずいぶん変わり、平成21年の新体育館完成を皮切りに、6階建て新校舎が昨年完成し、今後も実習棟など整備が予定されています。県財政の厳しい中、全面改築していただけるのは、母校に対する県民の期待の表れとともに、学校、卒業生への評価の証だと自負しています。

そのような中、記念事業の核を、学校の全面改築と並行し「生徒の教育環境向上」と「卒業生の心の拠り所の確立」にいたしました。概要は①多目的室(食堂)の空調設置②校門の創建時復元③大煙突の周辺整備④校訓碑の建立⑤校旗の新調などです。このことは、学校、PTA、同窓生の皆様の熱意により、新たな「鹿工」のスタートにふさわしい事業ができたものと思っており、同時に本校活性化への起爆剤となるよう期待いたします。

今後さらに、工業技術教育の日本の中心校として、広く社会発展に寄与されますよう願いたします。終わりに、母校の限らない、益々の御発展をお祈り申し上げお祝いの言葉とします。



創立110周年に寄せて

PTA会長 川口 和美

鹿児島工業高等学校の創立110周年を心よりお喜び申し上げます。

私の息子は「ものづくりがしたい」という思いから、鹿工への進学を早い時期より希望しておりました。晴れて鹿工生となり、熱心な御指導をいただいた先生方や諸先輩方に助けられ、希望する道へと進むことが出来ました。これもひとえに諸先生方や、現在に至る伝統を守り続けてこられた卒業生の皆様のお陰と感謝いたしております。

これからも「あなたの輝く未来のために!〜チーム鹿工は信頼にこたえます〜」という先生方のスローガンの下、子供たちは「夢実現」を目指して邁進していくことでしょう。今後のますますの御発展をお祈りし、お祝いの御挨拶いたします。

愛校心あふれるロゴ&キャラクター

創立110周年を祝福し、未来に向かって明るく希望のある鹿工のロゴマーク及びイメージキャラクターを在校生に募集したところ、ロゴマーク77点、イメージキャラクター67点という多数の応募がありました。

工業高校ならではの工具や歯車、また学校のシンボルでもある大煙突をモチーフにしたものが多く、スクールカラーの紫を基調とした素晴らしい作品が多数見られました。鹿工のますますの発展を確信させる、生徒たちの愛校心あふれる作品が完成したことをとても嬉しく思います。

ロゴマーク デザイン：玉利 妃奈花(平成29年度インテリア系卒)
イメージキャラクター デザイン：上山 音々(インテリア系2年)

学校の沿革

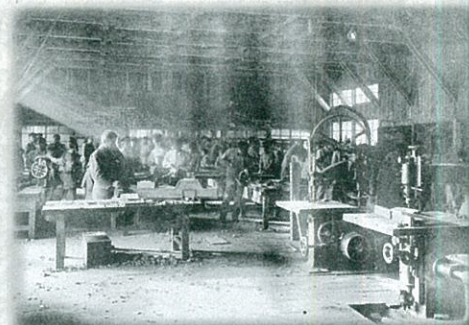
- 明治41年(1908) 4. 1 鹿児島郡立工業徒弟学校設立
5. 1 開校式(第一回合格者 建築科20名, 指物科20名, 竹藍科12名)
- 大正 8. 5.28 鹿児島県立工業学校として草牟田の地に設置
9. 4. 1 鹿児島県立工業学校開校(機械科39名, 建築科30名, 家具科10名入学)
14. 3.31 家具科廃止
- 昭和 2. 3. 5 鹿児島県立鹿児島工業学校と改称
4. 4. 1 機械科・建築科に専修科を設置
14. 4. 1 電気科設置(高等科二年修了程度入学の三か年制1学級)
15. 4. 1 第二本科建築科設置(高等科修了程度入学の三か年制)
19. 3.31 第二部廃止第二本科建築科募集停止, 電気科三か年制を五か年制とする。
電気通信科設置
20. 4. 1 鹿児島県立工業専門学校が本校に併設されるに伴い, 本校電気通信科を昼間授業に, 機械科・建築科・電気科の三学科を当分夜間授業とする。
20. 6.17 戦災により本館及び講堂全焼
21. 3.31 終戦に伴い, 全課程を昼間授業に復し, 新たに夜間課程として電気科(四年制)を設置。電気通信科を電気科に切り替える。
23. 4. 1 鹿児島県鹿児島高等学校第一部と改称
24. 4. 1 鹿児島県鹿児島工業高等学校と改称。機械科・電気科を各1学級増設して, 各2学級とする。
25. 4. 1 全日制に工芸科設置(1学級)
25. 4. 1 鹿児島市高等学校第四部(定時制)廃校により, 同部の建築科・木材工芸科を本校に統合, 昼間定時制とする。
26. 3.31 昼間定時制を廃止し, 新たに定時制夜間課程を設置。電気科・土木科の二学科を設置
28. 3.31 建築科・工芸科の両学科の卒業を以て, 定時制昼間課程自然廃止
31. 3.31 定時制(夜間)土木科募集停止
31. 4. 1 全日制に土木科設置(1学級), 定時制に機械科設置
31. 4. 1 校名を鹿児島県立鹿児島工業高等学校と改称
34. 3.31 定時制土木科廃止
37. 4. 1 全日制に工業化学科設置(2学級), 全日制機械科・電気科各1学級増設して, 各3学級とする。
38. 4. 1 全日制建築科・土木科, 定時制電気科各1学級増設して, 各2学級とする。
48. 4. 1 工芸科をインテリア科と改称
51. 4. 1 全日制機械科・電気科各1学級増設して, 各4学級とする。土木科・工業化学科各1学級を減じて, 各1学級とする。定時制機械科・電気科1学級を減じて, 各1学級とする。
52. 4. 1 全日制機械科・電気科各1学級を減じて, 各3学級とする。全日制土木科1学級増設して, 2学級とする。
56. 4. 1 定時制電気科・機械科の募集を停止し, 機械電気科1学級とする。
60. 4. 1 定時制機械電気科の募集を停止し, 機械科とする。
63. 5.28 校訓「精進」「創造」「誠実」を制定
63.11.19 校訓碑除幕式
- 平成 3. 4. 1 公立高等学校再編整備第三次計画により, 全日制の機械科3学級, 電気科3学級, 建築科2学級, 土木科2学級, 工業化学科1学級, インテリア科1学級の募集を停止し, 新たに工業Ⅰ類(電子機械系2学級, 電子工業系2学級, 情報技術系1学級, 工業化学系1学級), 工業Ⅱ類(建築系2学級, 建設技術系1学級, インテリア系1学級)設置
5. 4. 1 全学年が「類一系」システムとなる。
11. 4. 1 定時制機械科募集停止
13. 4. 1 新公立高等学校再編整備計画(第一期)により電子工業系を電気技術系に再編
14. 4. 1 全日制工業Ⅱ類1学級(建築系)を減じて, 3学級とする。
15. 3. 3 定時制閉課程記念式典を挙行
16. 6. 9 大煙突「登録有形文化財」に登録される。
20.11.15 創立100周年記念式典を挙行
21. 2.13 新屋内運動場竣工
22. 3.31 新グラウンド整備
22. 7.10 鹿工会館(同窓会館)落成
25. 3.27 新1号館(Ⅰ期), ポンプ室竣工
27. 2.25 新2号館(Ⅱ期), 電機室竣工
27. 6.15 玄関ポーチ, 外構(Ⅱ期)竣工
29. 1.31 新中央館, 渡り廊下竣工

背景写真: 昭和17年 機械工場と煙突

鹿工おもひでアルバム



大正10年(1921年) 校舎



大正10年(1921年) 建築科 木工工場



昭和24年(1949年) 実習風景



昭和24年(1949年) 学校周辺



昭和40年(1965年) 中庭の航空機



昭和41年(1966年) 大運動会 電気科やぐら



昭和44年(1969年) 旧2号館・校庭・体育館



平成21年(2009年) 旧1号館

『鹿児島工業高等学校 創立110周年に寄せて』

桑水流 裕策 (平成16年電気技術系卒)

鹿児島工業高等学校創立110周年に際して, 心よりお喜び申し上げます。

私の高校時代を振り返ってみますと, 国家資格取得に向けて朝課外を行い, クラス全体で資格取得の機運を盛り上げたこと, 大運動会のムカデ競争の練習では生徒よりも指導する先生方が熱くなっていたことなどたくさんの思い出がありますが, やはり一番はラグビー部での活動です。全国大会出場という目標達成のために日々きつい練習に励み, 挫折を繰り返しながらも最後はみんなで喜びを爆発させたことは今でも忘れられない思い出であり, 鹿工時代の毎日が今の私の基盤となっています。

社会人となって10年程立ちますが, 年を重ねるにつれ, 鹿工の看板の大きさ, 重みをひしひしと感じます。それはこれまで110年もの間に卒業された先輩方が積み上げてこられた賜物です。私もその名に恥じぬよう, 校訓である「精進」, 「創造」, 「誠実」を胸に日々努力して参ります。

最後になりましたが, 今後も地元鹿児島をはじめとする地域へ貢献できるように努めて参ります。また, 我が母校鹿児島工業高等学校の益々の御発展を祈念しております。



プロフィール

高校からラグビーを始め, 全国高等学校ラグビーフットボール大会(花園)に出場

高校卒業後, 福岡大学に進学
2008年コカ・コーラウエストレッドスパークス(現コカ・コーラレッドスパークス)に加入

2016年リオオリンピックでは初めて採用された7人制ラグビーの日本代表キャプテンを務め, 強豪ニュージーランドを破り4位に入った

鹿工名所巡り



大煙突

鹿児島工業高校のシンボルとして約100年間、学校にそびえ立っている。この大煙突は大正9年に現在の場所に移転した際に建てられた蒸気機関の付属装置である。当時、現在のような高層の建物が少なかったため、存在感が大きかった。

今でも長い間雨風に耐えながら“生きた教材”として存在し、多くの卒業生を見送ってきた。そして、平成16年「登録有形文化財」に登録され、今に至っている。



▲創立当時の正門

平成20年頃の正門▶



旧正門

大正8年、県立工業学校設立時に建設された。当時は石柱に鉄製の門であったが第二次世界大戦時に鉄を供出した。さらに昭和20年6月戦災により鉄製門を支える石柱が倒壊し、現在の姿となる。また、戦時中の機銃掃射の弾痕も確認できる。



平成25年の伊敷G

西高校が見える。



多目的室(食堂)

昼休みに入ると生徒が一目散に向かう多目的室(食堂)。昨年の4月から現在の場所になった。

ここでは、軽食のおにぎりやパンが販売され、温かくボリューム満点の食事が提供される。多くの生徒がここで空腹を満たし、午後からの授業や部活動に励んでいる。ちなみに、こちらのおすすめはチキン南蛮定食である。



鹿工寮

北寮と南寮の2棟から成り、南寮の一部は県立大成寮として使用されている。全て二人部屋。現在、1年生から3年生までの83名の生徒が共同生活を送っている。

現在の伊敷G



左: 第88回
全国高等学校
野球選手権大会
ベスト4
(2006年8月)

右: 第80回
記念選抜高等
学校野球大会
ベスト16
(2008年3月)

伊敷グラウンド[通称:伊敷G(ジー)]

部活動やクラスマッチ、大運動会の舞台。昭和46年5月から平成19年5月までは、現在のハンドボールコート・テニスコートの場所にプールがあった。また、平成23年度までは隣に鹿児島西高校があり、広いグラウンドを二校で分けて使用する形だった。

東門周辺 記念碑

※若人の碑

- ☑若人が手をつなぎ、大きな環となることを象徴
- ☑中の凸凹は完成を目指す青年の姿を表し
- ☑円錐形は正義感と情熱を表す



▲若人の碑

創立70周年記念事業として建立された。

本校に学ぶ諸君が刻苦勉強し創造的人間として大きな夢の環を広げ、和へと昇華させてほしいとの願いがこめられている。

▲「紫旋風」

～若人は粘りと結束力で八丈の空を紫に染めた～
平成25年第68回国民体育大会高校野球軟式競技会優勝を記念して建立された。

▲「輝け南の星よ～はばたけ未来へ～」

平成15年3月定時制開課程を記念して建立された。

昭和21年3月より平成15年3月までの57年間の卒業生(2644名)に希望に満ちた心豊かな人生を歩んで欲しいと願い建立された。

どんこ池・どんこ像・どんこ会ご存じですか？

皆さん、鹿工会館の護国神社側にカエルのモニュメントが建立されているのをご存じですか？その由来をご説明申し上げます。

昭和の初め頃、今の鹿工会館の裏に寮生の寄宿舎がありました。敷地内は年中ジメジメして、水はけが悪いため自然と溜池になりました。その池にカエル即ち「どんこ」が泳いでおり、当時寮生を和ませる息抜きの場として、「どんこプール」と呼ばれていました。そこでどんこ会、正式には「鹿児島工業どんこ会」という同窓会組織が誕生いたしました。趣旨は母校に対し物心両面からの援助、会員相互の親睦を図ることを目的としております。

平成23年の3月にはどんこ会創立45周年記念の一環として冒頭にあります「どんこ像モニュメント」を設置いたしました。カエルが六匹おり設置学科の六科も表現しています。カエルが六匹で幸せを六(む)カエル(迎える)という意味もあります。

縁起物ですので御利益があるかもしれません。皆さんぜひお立ち寄りください。

(注)六科……平成3年度に類系システムとなる以前の、機械科・電気科・建築科・土木科・工業化学科・インテリア科を指す。

(平成25年10月4日発行『ROKKONo.117』より)



鹿工会館

創立100周年記念事業の一環として建設された。外観は本校のシンボル「大煙突」の煉瓦積みをイメージしている。本校卒業生の心のオアシス的な存在。また、在校生の部活動においては、合宿所として年間を通じ多くの部が活用している。



祝 県総体優勝 インターハイ出場 おめでとう!

空手道部
電子機械系
3年1組
富迫 佳悟
全国大会
岐阜/8月4~6日

ボクシング部
電気技術系
2年2組
豊村 隼暉
全国大会
岐阜/8月2~7日

陸上部
建築系3年 福島碧海
インテリア系3年 福留裕介
全国大会
三重/8月2~6日

平成30年度 鹿児島県高等学校総合体育大会成績

競技名	団体	個人
弓道 男子	優勝	2位(長島優)・3位(坂口陽飛)
バレーボール	優勝	
アーチェリー男子	優勝	優勝[高橋駿介]・準優勝(古谷深汰)・3位(徳永颯人)
アーチェリー女子	優勝	優勝[三村満咲]・準優勝(飯山情)・3位(原田あゆ)
バスケットボール	準優勝	ベスト5賞(山下聖)・優秀選手賞(末吉玲)
バドミントン	準優勝	男子ダブルス ベスト8(谷口駿祐・高井寛二)(永留旭・倉山琉之介)/男子シングルス ベスト8(永留旭)
ラグビー	準優勝	
ソフトボール	準優勝	
弓道 女子	準優勝	
ハンドボール	3 位	
卓 球	3 位	男子ダブルス 3位(井前創一朗・緒方大輔) ベスト8(元木智也・田島敦史)(窪田京平・山元瑛司) 男子シングルス ベスト8(貴島健士郎)
ソフトテニス	ベスト8	
サ ッ カ ー	ベスト8	
空 手 道		個人形優勝[富迫佳悟] /個人組手5位(富迫佳悟)
ボクシング		バンタム級優勝[豊村隼暉] /フライ級2位(松田駿平)
剣 道		ベスト8(牧竜実)
水 泳		男子平泳ぎ200m8位(宮川大空)/男子自由形100m8位(中森大介)
陸 上		5000m競歩優勝[福留裕介]・4位(田中桂佑)/1500m3位,800m2位(福島碧海)/800m6位(森翔哉)/3000m障害6位(大迫一樹)
柔 道	ベスト8	男子60kg級3位(内山竜之介)/66kg級3位(西村功弥)73kg級3位(森康輔)/女子63kg級3位(新村歩夢)/70kg級3位(松寄このは)

ものづくりコンテスト大会成績

6月2日(土)に高校生ものづくりコンテストが開催されました。本校から16名が競技に挑み、旋盤作業部門をはじめ4部門で最優秀賞に輝きました。九州大会は、創立110周年記念式典と同日から開催となり、記念すべき年の大会となります。選手の皆さんには九州大会でも大いに活躍されることを期待しています。



平成30年度 第17回高校生ものづくりコンテスト鹿児島県大会結果一覧

部 門	順位	表 彰	学年	生徒氏名
施 盤 作 業	1	最 優 秀 賞	2	六反田 蓮
電 気 工 事	1	最 優 秀 賞	3	横 山 文 哉
	3	優 秀 賞	3	山 口 大 翔
電子回路組立	1	最 優 秀 賞	3	小 村 碧 月
	2	優 秀 賞	2	江 口 龍 聖
化 学 分 析	3	優 良 賞	3	田 原 悠 太 郎
	4	優 良 賞	3	濱 田 哲 郎
木 材 加 工	4	優 良 賞	2	白 坂 い く み
測 量 (3人1チーム)	1	最 優 秀 賞	3	川 崎 菫 加
	3		3	徳 永 珠 倫
	3		3	下 野 龍 太
家 具 ・ 工 芸	3	優 良 賞	2	松 元 愛 海

硬式野球部

「自ら気づき、自ら考え、自ら行動できる人間になる」「全員野球」の合い言葉のもと、甲子園出場を目標に日々鍛錬しています。

ハンドボール部

私たちは、自主的自発的な活動のもと、スポーツを通して健全な精神と身体を養うべく日々努力しています。目標は全国大会ベスト8です。応援よろしくお願いします。

バスケットボール部

私たちはバスケットボールを通して「人間的成長を求め」ことを目指し、また全国大会に出場し活躍することを目標としています。

柔道部

常に感謝の気持ちを忘れず、日々の行動や人間性向上を目指しています。目標は、団体個人ともに全国大会に出場することです。御支援ご指導よろしくお願いします。

ボクシング部

本年度の県総体では、B級1位、F級2位の成績でした。岐阜県で開催されるインターハイでは、1試合でも多く試合が出来るように頑張ります。

女子バスケットボール部

私たちは初心者が多いですが、日々練習に励み、一つでも試合に勝てるよう頑張ります。応援よろしくお願いします。

放送部

FMぎんがレギュラー番組「しろくまROKKO」の継続(9年目)と学校行事や取材を通して全国大会・九州大会の出場を目指します。御支援御協力をよろしくお願いします。

建設研究同好会

私たちは、ものづくりコンテスト測量競技部門全国大会出場を目標に、3人で力を合わせ日々練習に励んでいます。

ラグビー部

ラグビーを通して人間育成をはかり、「信を築く」活動を行う。鹿工生の徹底できる力と、ラグビーの自由な発想と工夫を取り入れ、判断・行動し、全国での活躍を目標とする。

空手道部

礼儀を重んじ、「昨日より強く」「今日より強く」「今より強く」の精神で日々、鍛錬しています。応援よろしくお願いします。

ソフトテニス部

部旗に掲げた「直心」をモットーに団体戦での全国大会出場を目標に日々練習に励んでいます。応援よろしくお願いします。

水泳部

水泳部は、所属クラブでの活動を中心に日々練習に励んでいます。個人はもちろん、リレーでの上位大会出場を目指しています。

ソフトボール部

全国大会出場はもちろん、全国上位入賞を目指し練習に励んでいます。2年後の2020年に開催される鹿児島県国体で優勝できるように今後も精進します。

吹奏楽部

私たちは「心・響・楽・伝」を合い言葉に日々練習に取り組んでいます。目標は全国大会出場!応援よろしくお願いします。

パソコン部

ゲーム、CG、動画の作品制作に励んでいます。根気が必要な作業ですが、鹿工祭での展示で楽しんでもらえるようにがんばります。

茶道同好会

私たちはお点前を通して「和敬清寂」の心を学び、鹿工祭でお茶会を開く事を目標に稽古を続けています。お茶会には是非おこし下さい。

バドミントン部

バドミントンを通して人間性を高め、全国で勝ち上がっていきけるチーム、応援されるチームを目標としています。

陸上部

私たちは「～継続が力なり～努力には夢がある。」を掲げ、県総体大会優勝を目標に練習に励んでいます。応援よろしくお願いします。

剣道部

勝負面では「先手必勝」、稽古面では「三倍努力」、生活面では「苦徳を積む」をモットーに日々精進、日々剣道に励んでいます。

アーチェリー部

私たちは「一射入魂」を掲げ日々練習に励んでいます。根気強さや礼儀作法をしっかり身につけ、文武両道を目指していきます。

テニス部

テニスを通して、自分で考える能力を高め、心・技・体の強い人間をめざします。

写真部

私達は「写そう青春!」をモットーに、全国大会や写真甲子園への出場を目指し日々活動しています。応援をよろしくお願いします。

編集後記

創立110周年を迎えるにあたり、鹿児島工業高校のこれまでの歩みと躍動する現在の姿を伝えたいと考え新聞を作成しました。原稿をお寄せくださいました方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

創立110周年記念事業
学校実行委員会
広報・記録係

2018 各部活動 の目標!

チェスト!!

建築部

ものづくりの楽しさや基礎基本を学びながら設計競技等のコンテストにもチャレンジしています。応援よろしくお願いします。

メカトロ部

私たちは、精密で速いマシンを製作し、プログラミングを繰り返し、全国大会連続出場を目標に頑張っています。

機械部

安全第一に、ものづくりの基礎・基本を大事にしながら、日々活動しております。ロボット競技・ものづくり旋盤部門・溶接部門で九州・全国大会出場を目標に頑張ります。

環境化学部

私たちは、ものづくり全国大会出場をめざして、日々感謝しながら練習に励んでいます。応援よろしくお願いします。

工芸美術部

「どうせつくるなら良いものを」を合い言葉に、観てくださる方の共感を得る作品づくりに取り組んでいます。よろしくお願いします。

将棋同好会

僕たち将棋同好会は、全国高文祭出場を目標に、日々がんばっています。応援をよろしくお願いします。